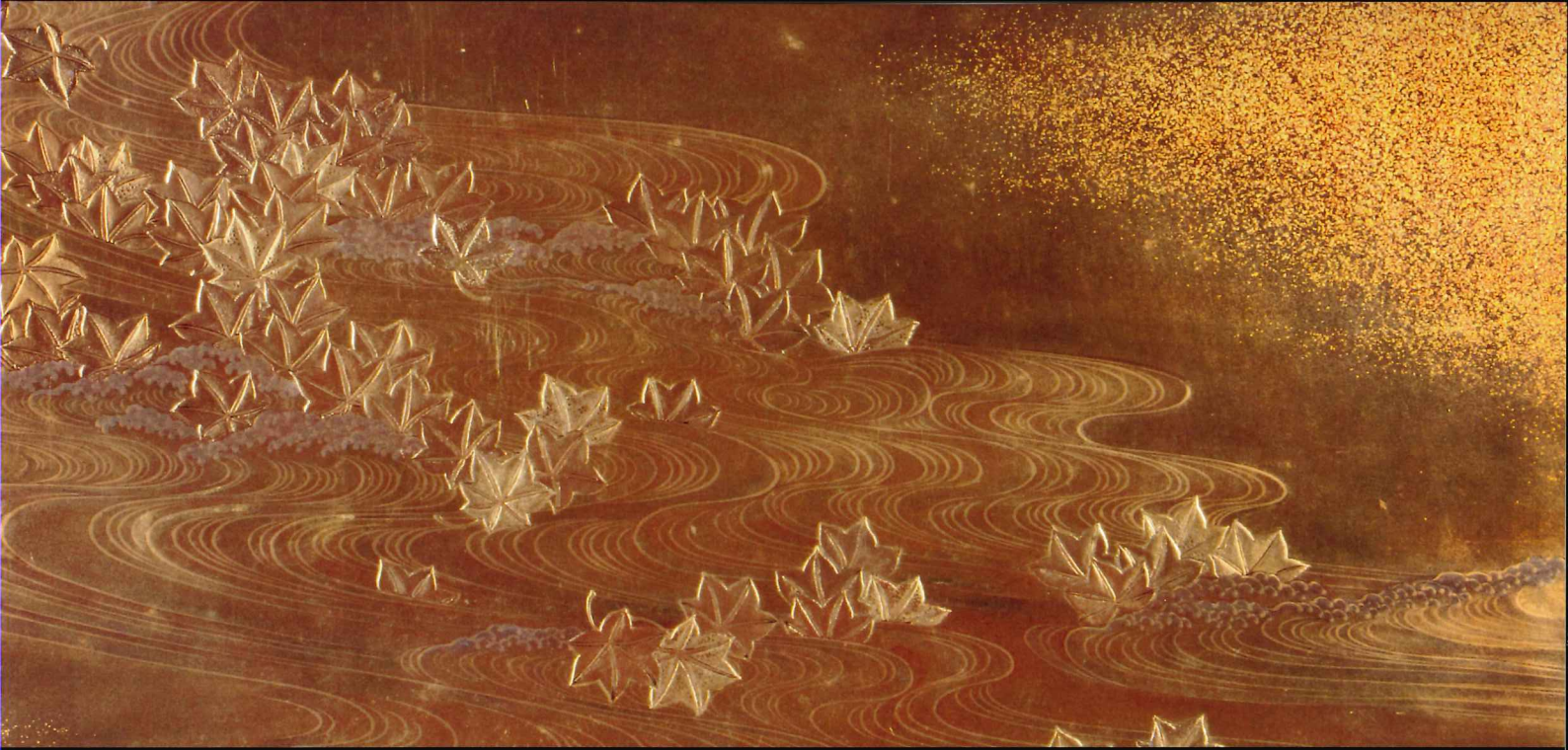




平成26年度 学習院大学史料館常設展

北2号館1階 学習院大学史料館展示室

入場無料

おう

ほ

めい

ほう

桜圃名宝

9月27日(土)・12月6日(土) 平日・土曜日 ※10月3日(金)は18:00まで開室

10:00-17:00

閉室日：日曜・祝日・10月17日(金)(開院記念日) / 10月31日(金)~11月4日(火)(大学祭期間)

展



平成26年度 学習院大学史料館常設展

桜圃名宝

—— おうほめいほう —— 展

9月27日土・12月6日土

開室時間 平日・土曜日10:00～17:00 ※10月3日(金)は18:00まで開室

閉室日 日曜・祝日・10月17日(金)(開院記念日)
10月31日(金)～11月4日(火)(大学祭期間)

関連講座

第74回学習院大学史料館講座

「桜圃寺内文庫の誕生とその後」

講師：伊藤幸司氏

(九州大学大学院比較社会文化研究院 准教授)

- 会場：学習院大学中央教育研究棟302教室 ● 参加無料
- 10月3日(金)18:00～19:30 ● 事前申込不要 ※先着220名

寺内正毅(1852-1919)は号を桜圃^{おうほ}といい、長州出身の軍人・政治家で、明治から大正にかけて陸軍大臣や初代朝鮮総督を務め、大正5年(1916)第18代内閣総理大臣となりました。

平成25年度に学習院大学史料館が新たに収集した寺内正毅^い・寿^{ひさ}一^{いち}関係資料は、役職歴任にともない皇室から下賜された品々や、交流のあった人々からの書簡、収集された幕末維新の志士たちの書など、正毅とその息子寿一が遺した寺内家旧蔵の品350点余りからなります。

今回の展覧会では、そのなかから選りすぐりの漆藝や墨蹟など30点ほどをご紹介します。第10代学習院長であった乃木希典^{のぎ まれすけ}が自刃直前に寺内正毅に宛てた書簡(大正元年9月12日付)も初公開です。

近代史・美術工芸史研究ともに注目の資料、ぜひご覧ください。

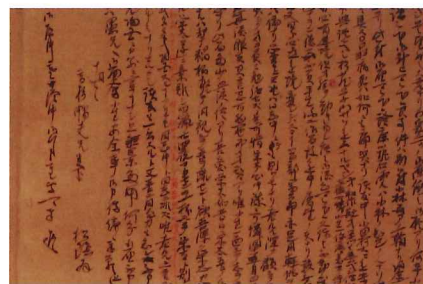
学芸員によるギャラリートーク ①10月25日(土) ②11月22日(土) 各日12:00～(30分程度)



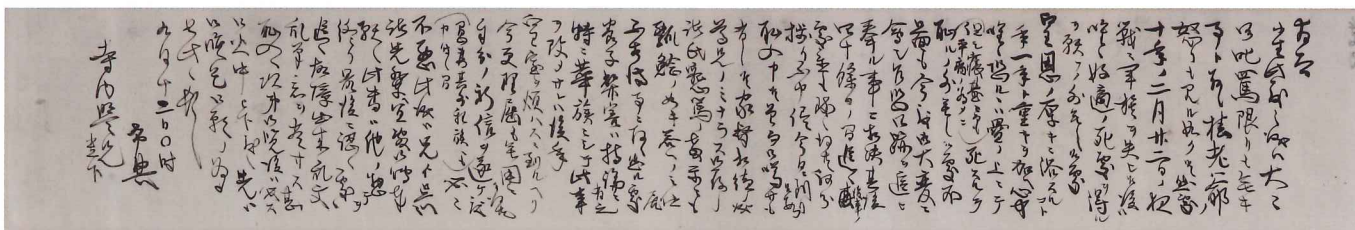
菊花紋散蒔絵文台硯箱



吉野山蒔絵鼻紙台



吉田松陰・高杉晋作書簡(部分)



寺内正毅宛 乃木希典書簡(大正元年9月12日付)



菊花紋吉野山蒔絵料紙硯箱



北2号館1階
学習院大学 史料館展示室

入場
無料

〒171-8588 豊島区目白1-5-1
JR山手線目白駅より徒歩5分
東京メトロ副都心線雑司が谷駅より徒歩7分
お問合せ
03-3986-0221(内線6569)
<http://www.gakushuin.ac.jp/univ/ua/>